

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（765））
2. 日時：平成30年3月13日 15時40分～15時45分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議卓

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

穂藤保安規定係長、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 主任

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日及び平成30年2月13日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。
- (3) 日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・ 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備のポンプの有効吸込水頭に関する説明書
- ・ 圧力低減設備その他の安全設備のポンプの有効吸込水頭に関する説明書
- ・ 重大事故等時における非常用炉心冷却系ストレナの異物付着による圧損上昇評価
- ・ 水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 耐震性に関する説明書のうち補足—340—7（水平2方向及び鉛直方向の適切な組合せに関する検討について）
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 耐震性に関する説明書のうち補足—340—13（機電分耐震計算書の補足について）